

# 留意事項（3級シャシ）

## 問題1

### 問1，問2

- ① 回路ボード（リレー回路）の測定端子番号と回路図内の番号は同じです。
- ② 電圧及び抵抗の測定は，回路ボードに設けた測定端子で行うこと。
- ③ 回路ボードのスイッチ操作は試験委員が行うので，その都度申し出ること。
- ④ リレーの励磁コイルに通電すると，接点AとBが共に閉じる。
- ⑤ リレー接点A・Bの基準抵抗値

測定端子	スイッチ	基準値
2 - 4間 (接点A)	OFF	$\infty \Omega$
	ON	1 $\Omega$ 以下
1 - 3間 (接点B)	OFF	$\infty \Omega$
	ON	1 $\Omega$ 以下

- ⑥ アナログ・サーキット・テスタのファンクション・スイッチは，試験の都合上，抵抗測定の×1に固定してあります。

### 問3

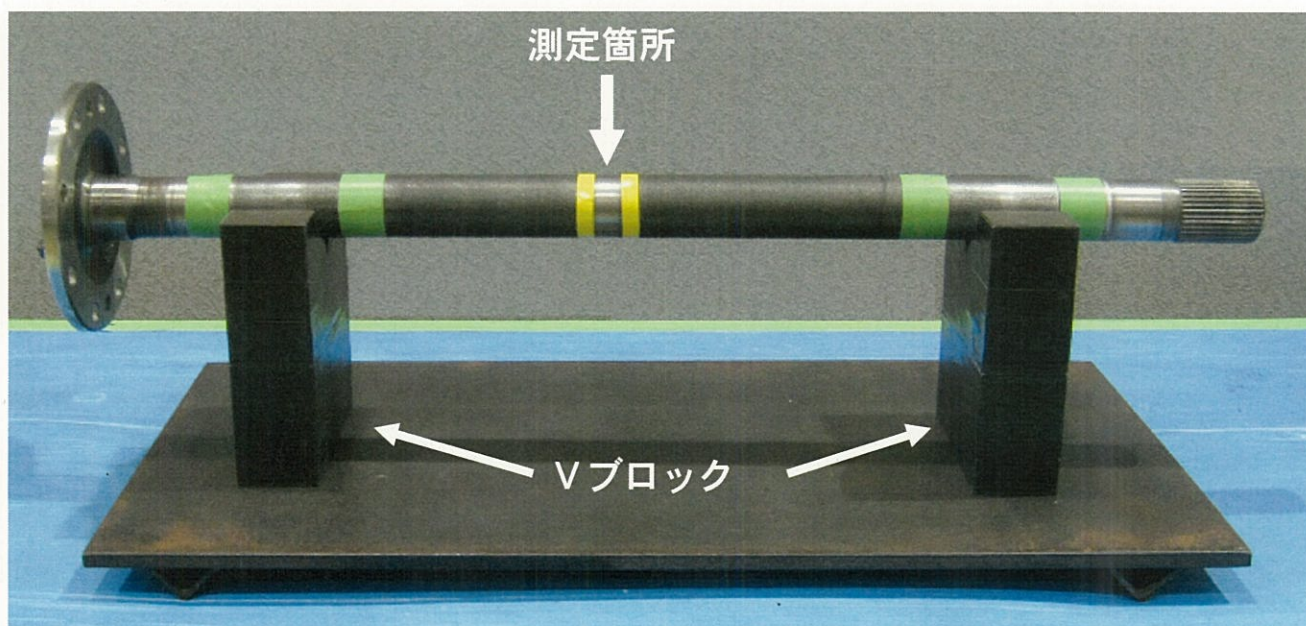
- ① 比重測定箇所は，栓が開いている1セルのみとする。

# 留意事項（3級シャシ）

## 問題2

### 問1，問2

- ① アクスル・シャフトはVブロックから外さないこと。
- ② Vブロックは動かさないこと。
- ③ 下図のように黄テープ間で測定すること。



# 留意事項（3級シャシ）

## 問題3

### 問1

- ① 限度値 1.00mm
- ② 例：すき間の測定で、シックネス・ゲージの厚さにおいて0.85 mmが入って0.90 mmが入らない場合には、測定値欄の数値は0.85 mmと記入すること。

問2 シフト・フォークの爪の幅は赤線の間および青線の間で測定すること。

